

令和3年1月～3月期平均及び令和2年平均（遡及改定後） 労働力調査 都道府県別結果（モデル推計値）の概要（広島県）の公表について

令和3年5月28日
統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果（モデル推計値）を公表しています。
この概要は、令和3年5月28日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

【完全失業率・完全失業者】

・ 広島県の令和3年1月～3月期平均の完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は2.5%と前年同期（2.3%）に比べ0.2ポイントの上昇（図1参照）。都道府県別では高い方から26番目（図4参照）。

また、令和2年平均（遡及改定後）の完全失業率は、2.4%と前年（2.4%）と同数値。

・ 広島県の令和3年1月～3月期平均の完全失業者数は3万7千人と、前年同期（3万3千人）に比べ4千人（12.1%）の増加（図2参照）。

また、令和2年平均（遡及改定後）の完全失業者数は3万6千人と、前年（3万5千人）に比べ1千人（2.9%）の増加。

【就業者】

・ 広島県の令和3年1月～3月期平均の就業者数は142万2千人と、前年同期（142万4千人）に比べ2千人（0.1%）の減少（図3参照）。

また、令和2年平均（遡及改定後）の就業者数は144万2千人と、前年（144万人）に比べ2千人（0.1%）の増加。

図1 完全失業率の推移（平成9年～）

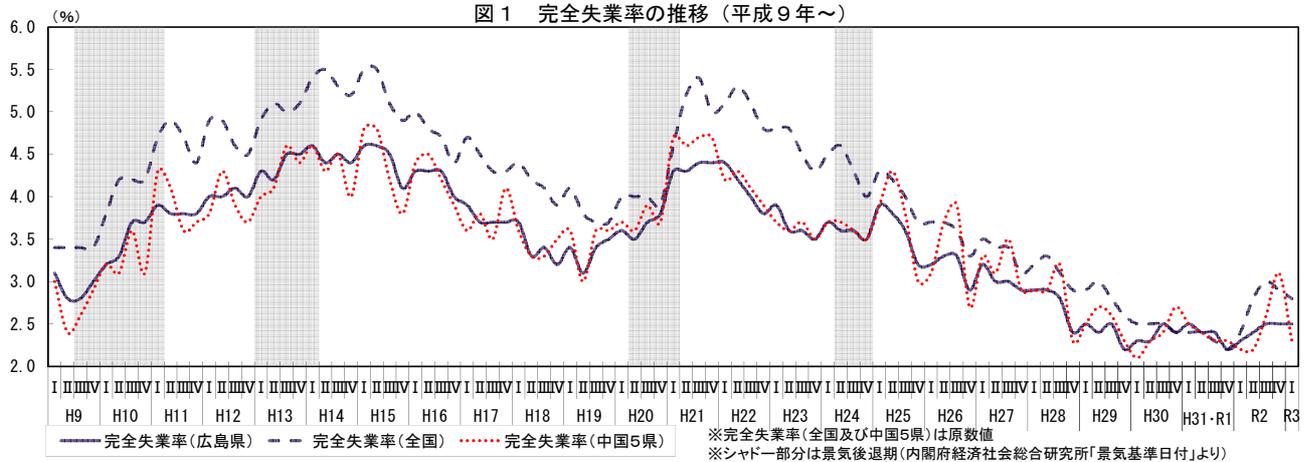


図2 完全失業者数及び対前年同期増減の推移（平成9年～）

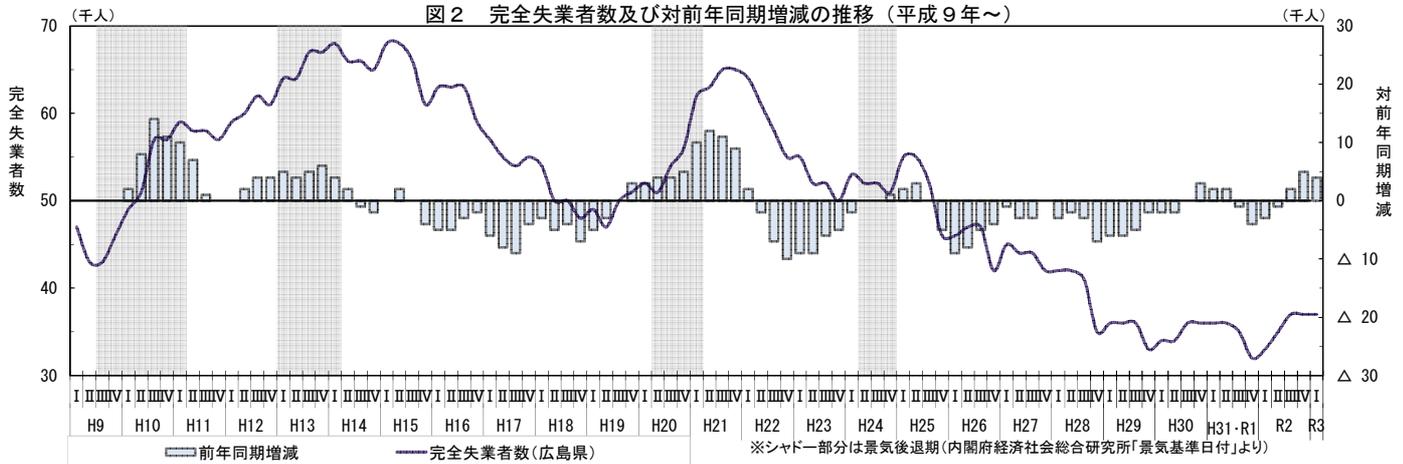


図3 就業者数及び対前年同期増減の推移（平成9年～）

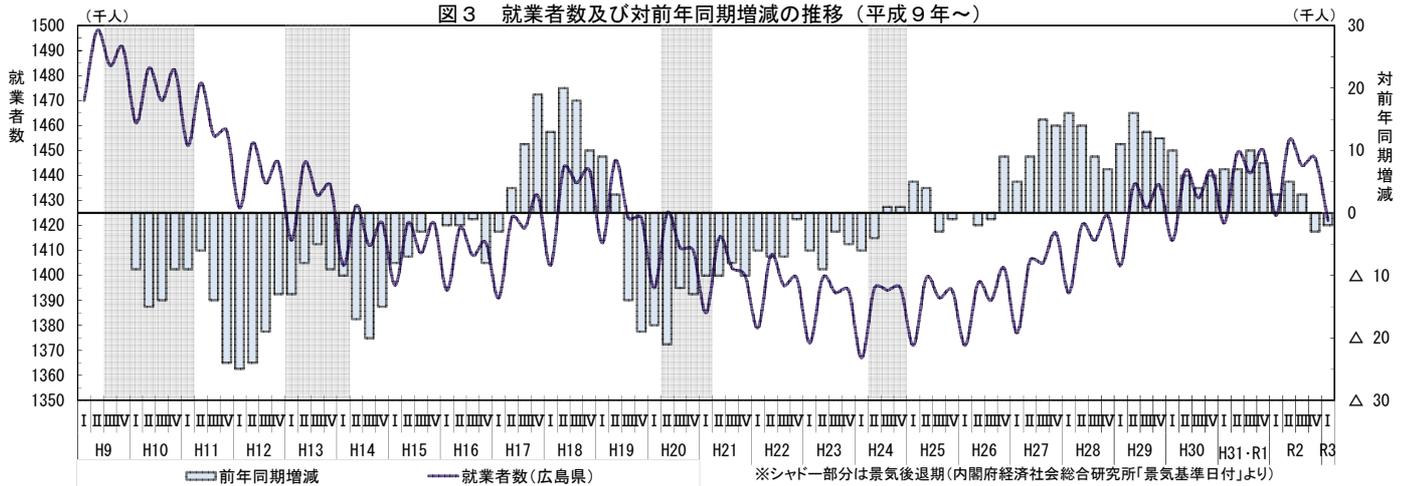
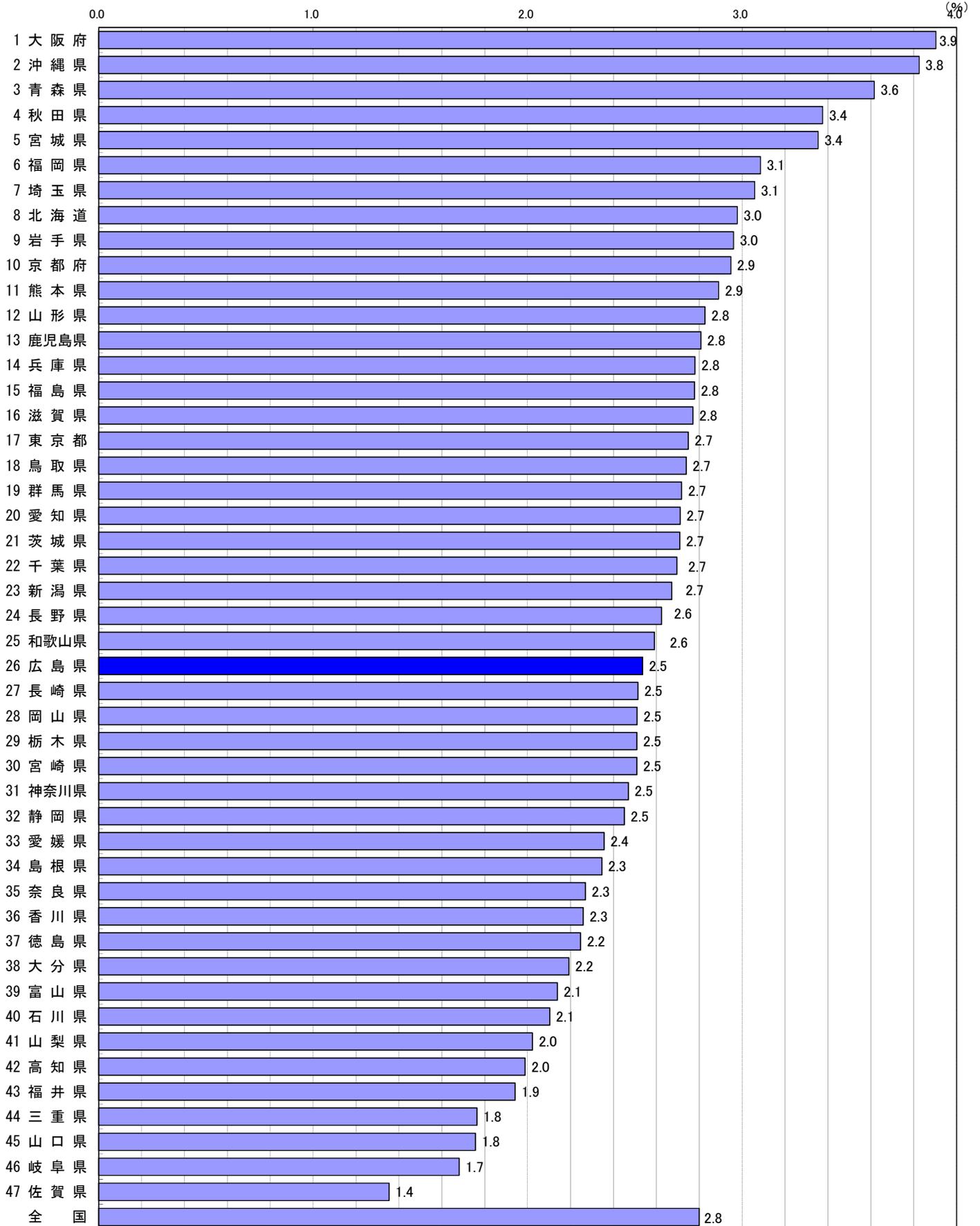


図4 労働力調査都道府県別結果(モデル推計値)による完全失業率(令和3年1月～3月期平均)



※都道府県名の前の数字は、完全失業率(小数点第2位以下の数値も算出)の高い方からの順位を示している。